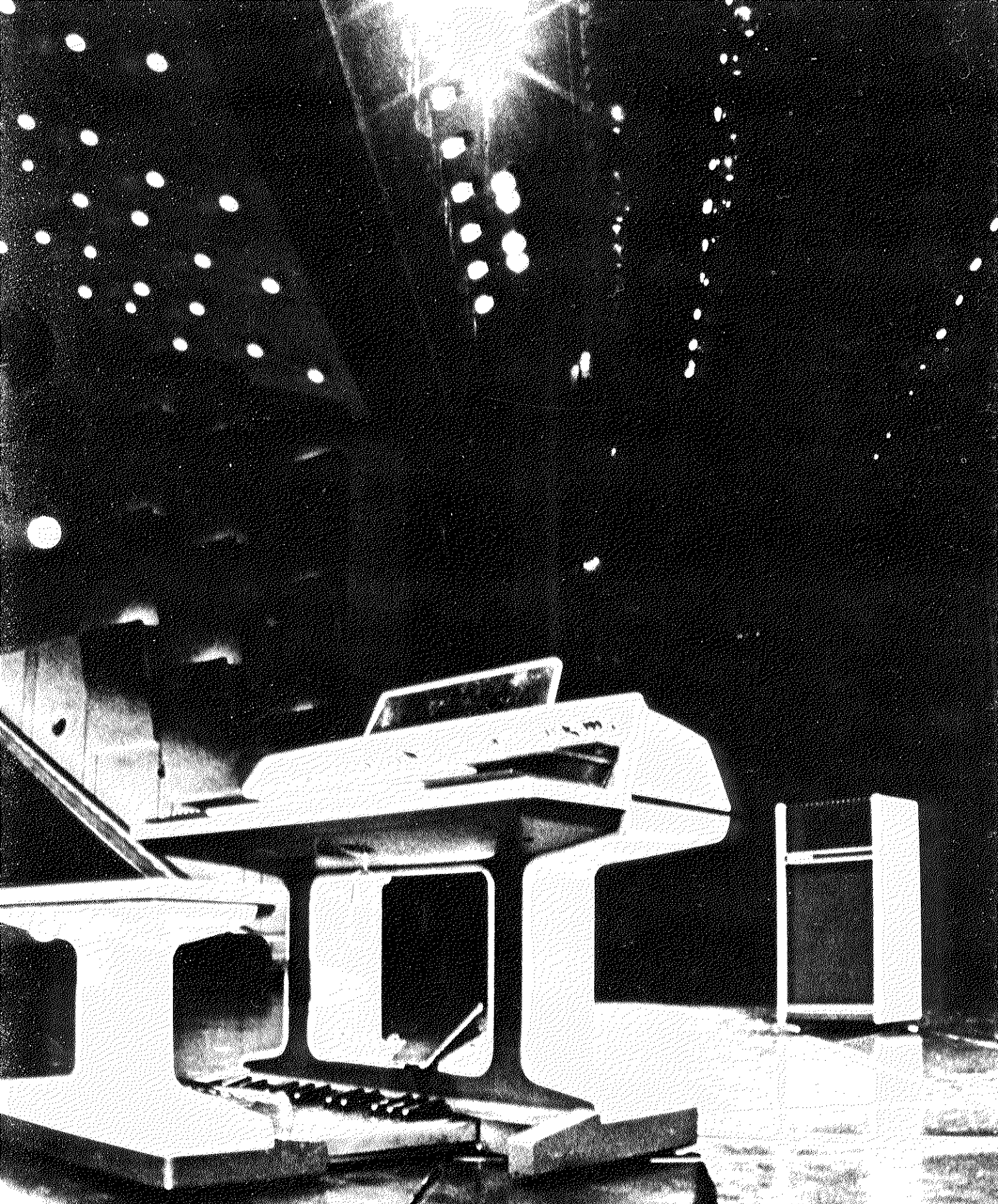


## も く じ

ヤマハエレクトーンEX-42の《機能構成図》	3
ヤマハエレクトーンEX-42の《各部名称・使用法》	4
1. マニュアル鍵盤・ペダル鍵盤・プリセット関係	4
2. ソロ鍵盤関係	12
3. ポルタメント関係	14
4. リズムセクション関係	16
ヤマハエレクトーンEX-42の音域表	19
ヤマハエレクトーンEX-42の仕様	22
ヤマハエレクトーンEX-42の保存法	23
ヤマハエレクトーンEX-42のヒューズ交換	24
ヤマハエレクトーンEX-42のトーンキャビネット 接続方法	25
このようにサービス依頼をなさるとお徳です	29
完璧なヤマハのサービスシステム	31
こんな場合は故障ではありません	32
特にご注意していただきたい操作	34



このたびは、ヤマハエレクトーンEX-42をお買上げいただきたいへんありがとうございました。

EX-42はヤマハの技術を結集して作りあげた最高の音楽表現機能を持つエレクトーンです。演奏家、作曲家のみなさんのイメージをあまりなく表現し、劇場・ホール等のふんいきを最高に盛り上げる事が出来るものと確信しております。

このパンフレットはEX-42の持つ機能をフルに発揮させるための「正しい取り扱い法」を記したものです。是非、ご一読くださるようお願いいたします。

# YAMAHA ELECTONE EX-42

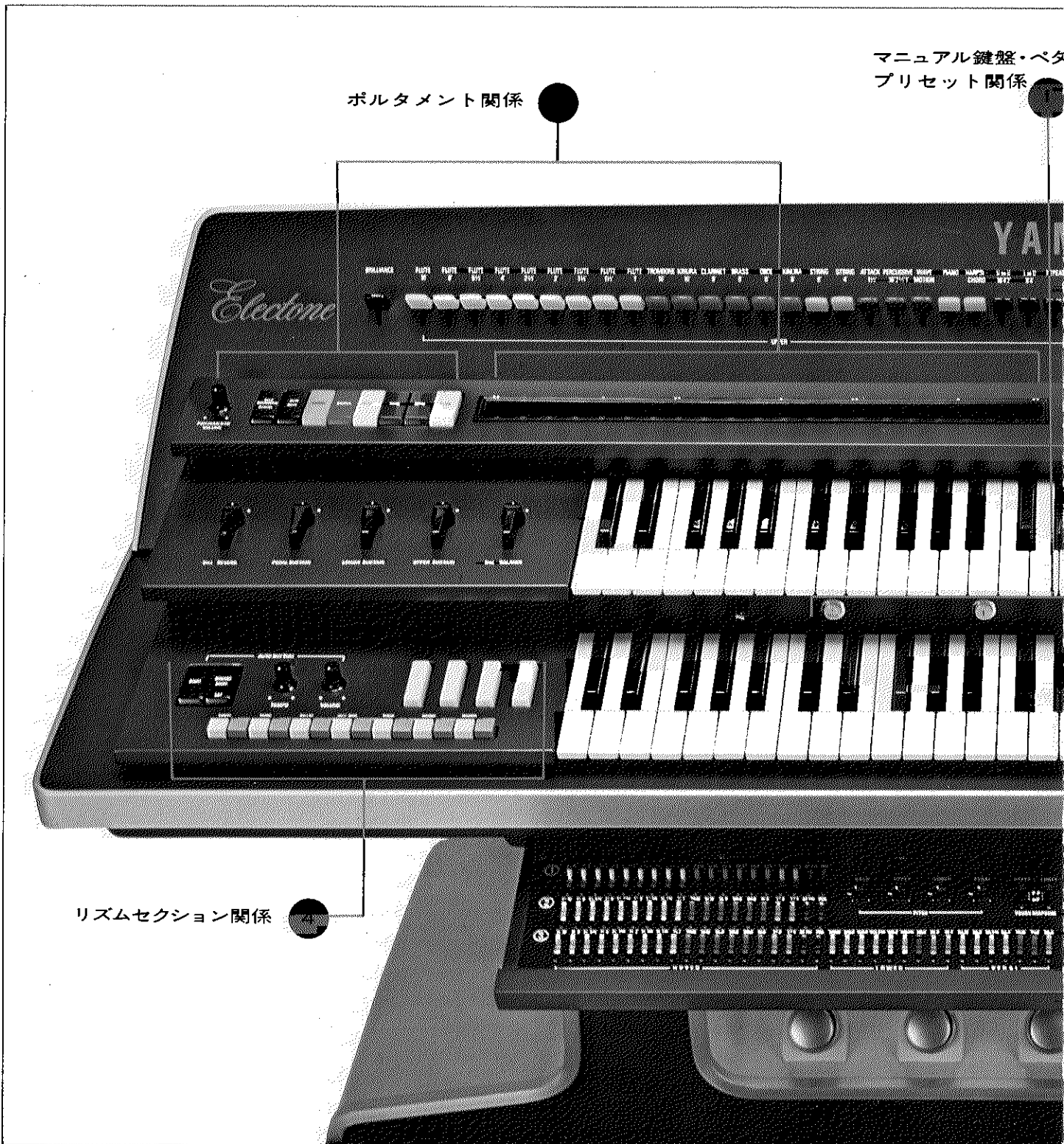


# ヤマハエレクトーンEX-42の《機能構成》

マニュアル鍵盤・ペダル  
プリセット関係

ポルタメント関係

リズムセクション関係



# 成図》

鍵盤

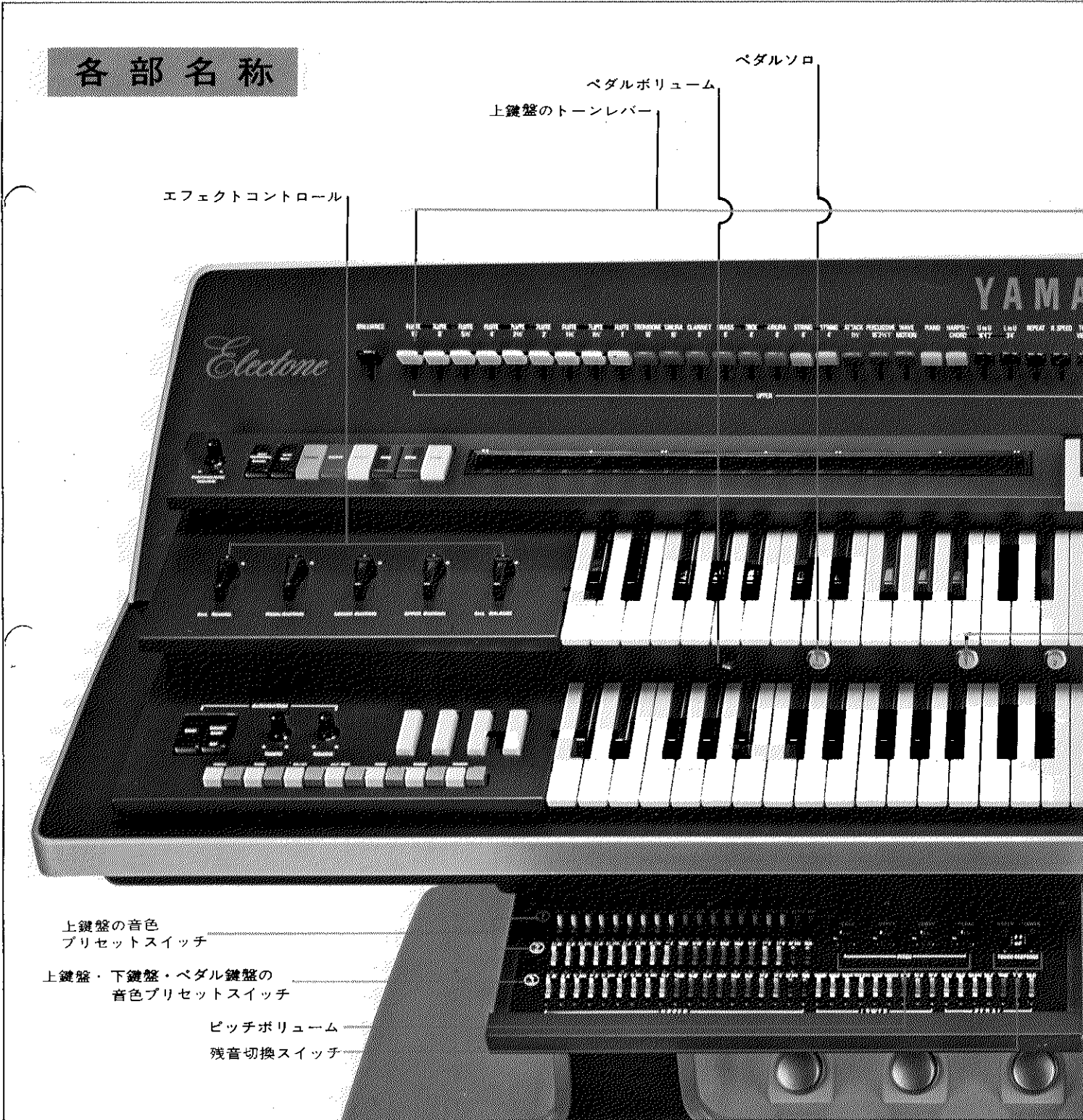
● ソロ鍵盤関係

● リズムセクション関係

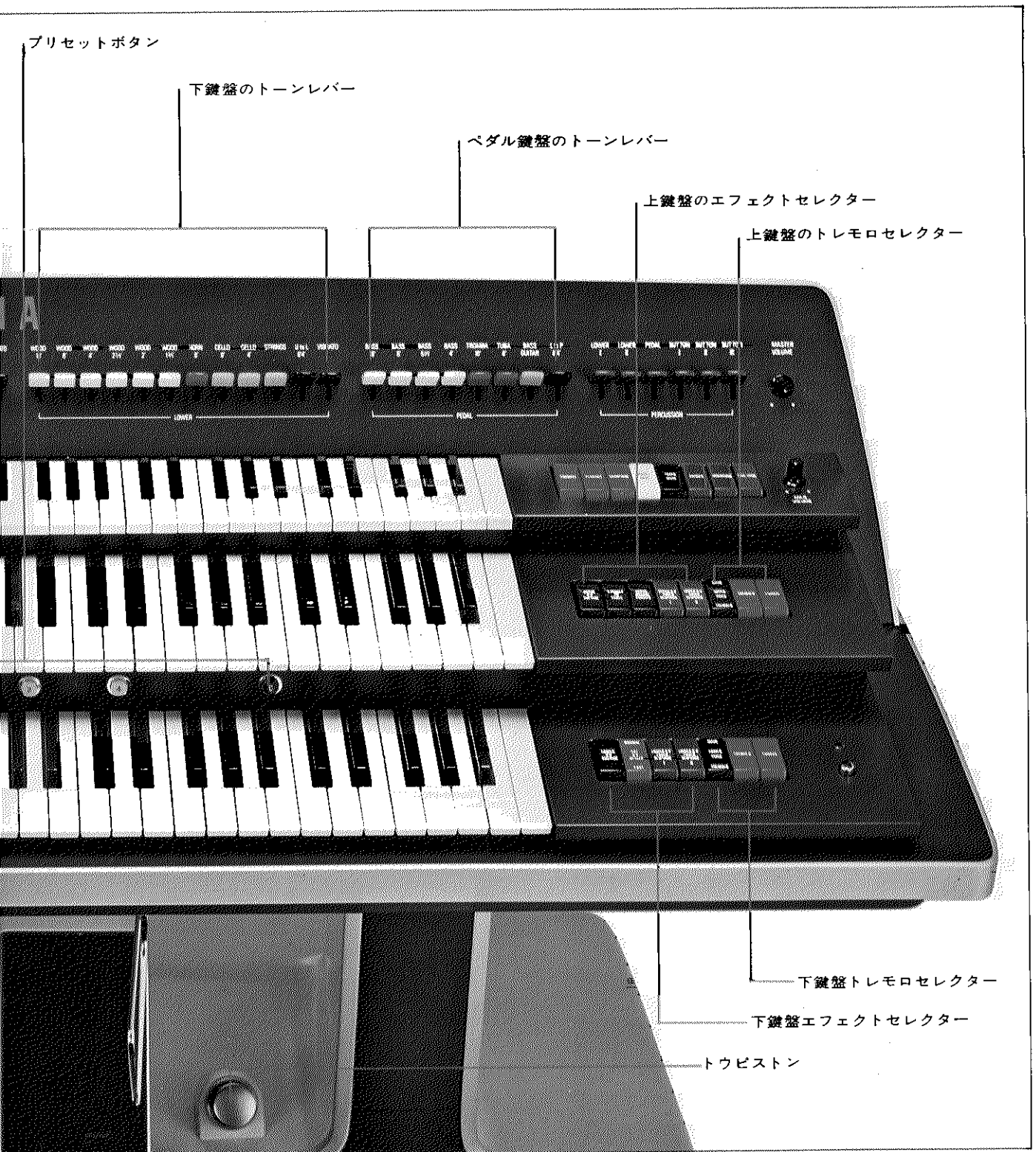


# ヤマハエレクトーンEX-42の《各部名称》

## 1. マニュアル鍵盤・ペダル鍵盤・プリセット関係



# ・使用法》





## 各部の使用法

各音色・効果の特徴及び組み合わせは、他のエレクトーンと同様に考えて取扱いただけます。

X-42だけが持つ新しい機能についてその使用法を以下にご説明致します。

### 〈鍵盤〉

上 鍵盤 (UPPER MANUAL=UM)

61鍵 C~c<sub>4</sub> 5オクターブ

下 鍵盤 (LOWER MANUAL=LM)

61鍵 C~c<sub>4</sub> 5オクターブ

ペダル鍵盤 (PEDAL)

25鍵 C<sub>1</sub>~c 2オクターブ

上鍵盤、下鍵盤、ペダル鍵盤の各々の鍵盤には独立した3系列の音源を持っており、SOLO及びボルトメント鍵盤と合わせて5種類の音源を持っています。

## 上 鍵 盤

### 〈上鍵盤のトーンレバー〉

TROMBONE 16'

KINURA 16'

FLUTE 5 1/2'

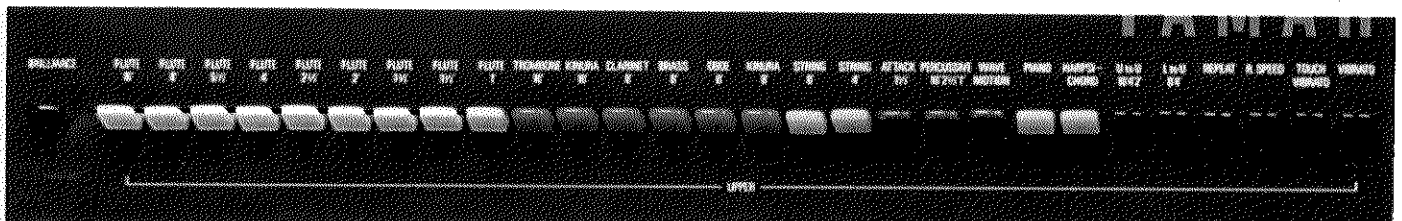
各々個性のある音色レバーで、新しい表現が可能となりました。

### PIANO

このトーンレバーは、ピアノの演奏効果を表現する事が出来ます。即ち、従来の電子楽器では不可能であった鍵盤タッチによる、音量・音色・発音・残音等の微妙な変化を表現出来る様になり、自由にフィンガーテクニックを駆使する事が可能です。このトーンレバーに他の音色レバーを重ね合わせて音を作ることも出来ます。但し、「UPPER TO UPPER16'・4'・2'」のレバー及び、「UPPER TOUCH RESPONSE I・II」は共に効きません。

又、ピアノのダンパーペダルを使用した時の感じを

### \*上鍵盤のトーンレバー・エフェクトレバー



表現する為に“ニーレバー”によって一定のサステインが附加出来る様になっています。この場合、“UPPER 8'・4'”タブレットに関係なく“ニーレバー”によってサステインを附加する事が出来ます。従って“UPPER 8'・4' SUSTAIN”タブレット及び“UPPER SUSTAIN”レバーは効きません。“PIANO”レバーに重ね合わせた、他の8'・4'のトーンレバーも同様です。

#### HARPSICHORD

ハープシコード独特の音色を表現出来るレバーです。動作は“PIANO”レバーと同様です。

### ＜上鍵盤のエフェクトレバー＞

#### ATTACK 1½'

音の発音時に鋭いアタックを附加することが出来、パンチの効いたジャズや早いビートの曲に威力を発揮します。音程は2オクターブ5度上の音です。

#### PERCUSSIVE 16'・2½'・1'

歯切れのよい、スタッカート効いた演奏に威力を発揮します。レガートな奏法ではPERCUSSIVE効果がありません。必ず鍵盤から指を離して次の演奏に移る必要があります。

#### WAVE MOTION

単独でも使えますが、上鍵盤の他の音色レバーと組み合わせて使用します。上鍵盤の音と音程が少しズレている為、丁度リードオルガンの重音の様な、深みのある、やわらかい独特の音質が得られます。プリセットボードのピッチボリューム (SOLO, UPPER)のセット位置によってその効果を変化させることも可能です。尚、上鍵盤の音にビブラートをかけない場合でも、このウェーブモーションレバーを入れてソロキーでタッチビブラート奏法やタッチミュート効果を使用しますと上鍵盤にビブラートがかかります。

#### U TO U 16'・4'・2'

8'・4'系の音色レバーを入れ、このレバーをONしますと、同音色のまま、オクターブ関係の倍音が入った厚みのある音になります。

8'・4'系以外の音色レバーには効果がありません。

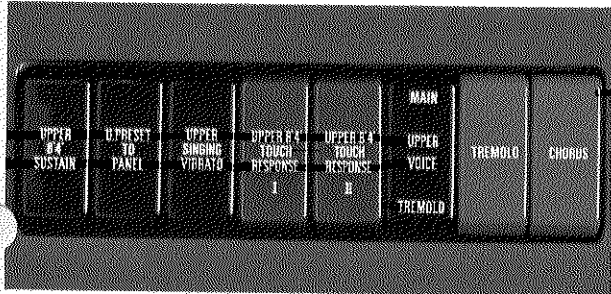
#### L TO U 8'・4'

下鍵盤で選択した8'又は4'のトーンレバーの音をこのレバーを入れる事により、上鍵盤を弾いて出すことが出来ます。つまり、このトーンレバーを使う事により上鍵盤の音色に下鍵盤8'又は4'の音を重ねて厚みのある演奏が可能です。しかし、下鍵盤の8'又は4'のトーンレバーがONしてない場合は、効果がありません。尚、上鍵盤、下鍵盤は別々の音源である為ピッチ調整器(プリセットボード内)の位置によって音の感じが変わります。又、上鍵盤にビブラートをかけない場合でも下鍵盤にビブラートがかかっていますと、このレバーを入れた時のみ上鍵盤に重ねられている下鍵盤の音にもビブラートがかかります。

#### TOUCH VIBRATO

トーンレバーになっていますので、タッチビブラートの効き加減をコントロール出来ます。但し、“UPPER SINGING VIBRATO”タブレットがONしてある場合、及び“VIBRATO”レバーがクリックストップで約“2”以上入っていると、効果がありません。

## <上鍵盤のエフェクトタブレット>



### UPPER 8'·4' SASTAIN

このタブレットをONし、適当なサステインの長さを“UPPER SUSTAIN”レバーでセットし、ニーレバーを使いますと、UPPER 8'·4'系及びU TO U 16'·4'·2'のトーンレバーに対してサステインがかかります。

### UPPER PRESET TO PANEL

すばやく曲想を変えるときなどプリセット状態から、瞬時にパネルの音色に変化させることが出来ます。あらかじめ、このタブレットをONしておき、必要に応じてニーレバーを操作しますと瞬時に切り替ります。

### UPPER SINGING VIBRATO

このタブレットを入れますと、パネルの“VIBRATO”レバー及び“TOUCH VIBRATO”のレバーが効かなくなります。

### UPPER 8'·4' TOUCH RESPONSE I

UPPER 8'·4'系及びU TO U 16'·4'·2'のレバーに対して、TOUCH RESPONSE効果が得られます。TOUCH RESPONSEは、鍵盤タッチの微妙なニュアンスを、音の強弱・音質・発音・残音等の変化に変えてより自然な音楽表現を可能にするものです。即ち、強く早く演奏した場合は、音量も大きく、鋭い発音の硬い音になり、弱くタッチした場合はその逆になります。このタブレットは残音が“UPPER 8'·4' TOUCH RESPONSE II”に較べて長くなっています。残音の大きさはプリセットボードのスイッチにより切り変える事が出来ます。(下図参照)

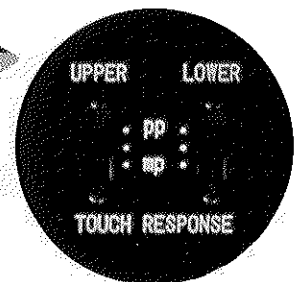
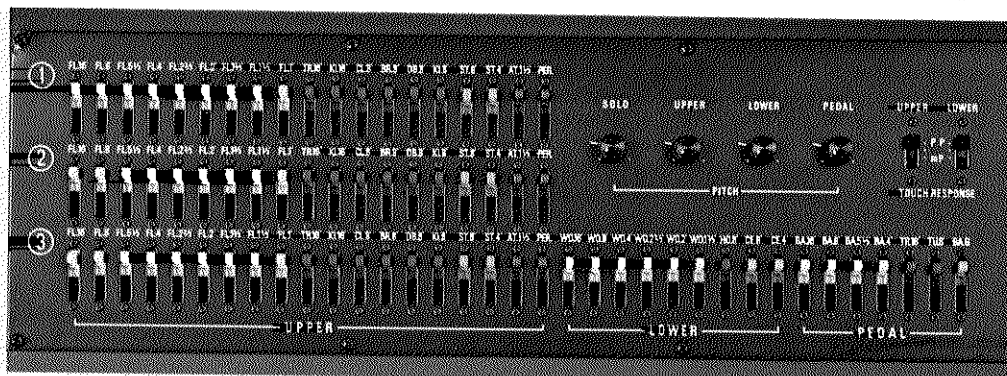
### “UPPER 8'·4' TOUCH RESPONSE I”

“UPPER 8'·4' TOUCH RESPONSE II”を同時に入れた場合は、“II”が優先します。

### UPPER 8'·4' TOUCH RESPONSE II

“UPPER 8'·4' TOUCH RESPONSE I”と同様の効果が得られますが、“UPPER 8'·4' TOUCH RESPONSE I”に較べて残音が短かく、スタカート演奏に効果を発揮します。残音の大きさは、プリセットボードのスイッチにより切り換える事が出来ます。

## \*プリセットボード



TOUCH RESPONSE  
残音切換スイッチ

## 下 鍵 盤

### <下鍵盤のトーンレバー>

WOOD 2'

WOOD 1 $\frac{3}{5}$ '

各々新しい個性の音色が加わりました。

### STRINGS

上鍵盤の音源を利用した音色で下鍵盤の音色と組み合わせ、上・下鍵盤のピッチを少しズラして使いますと独特のやわらかい、深みのある演奏効果が得られます。

このトーンレバーは、上鍵盤のトーンレバーに関係なく使用出来ます。但し、上・下鍵盤のピッチの開きによって感じが変わります。又、下鍵盤にビブラートをかけない場合でも、上鍵盤にビブラートをかけた場合は、このレバーを入れると下鍵盤にビブラートがかかります。

### <下鍵盤のエフェクトレバー>

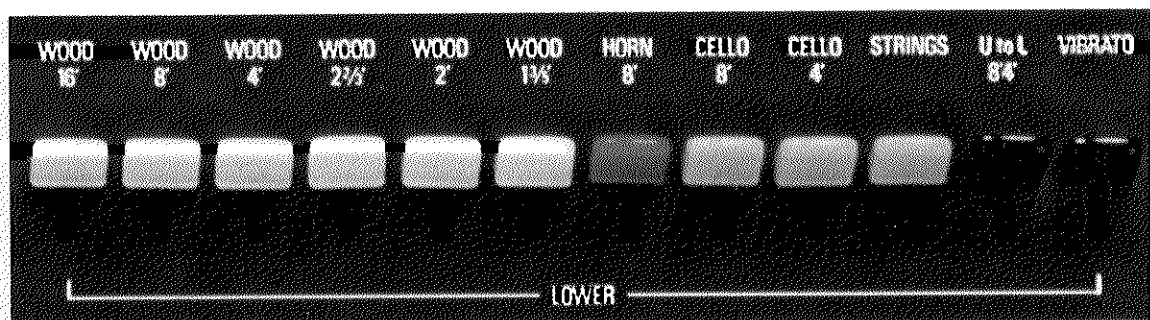
U TO L 8'・4'

上鍵盤8'・4'系のレバーが入っているとき、このレバーを入れ、下鍵盤を弾くと上鍵盤で選択した8'・4'のレバーの音が出ます。この音に下鍵盤のトーンレバーの音を重ね音に厚みをつける事が出来ます。尚、下鍵盤にビブラートをかけない場合でも、上鍵盤にビブラート及びリピートをかけた状態で、このレバーを入れますと、下鍵盤に重ねられる音にビブラート及びリピートがかかります。但し、タッチビブラートは掛りません。

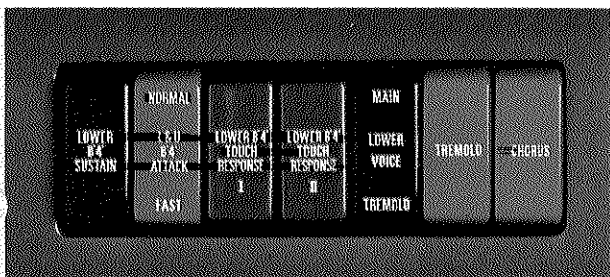
### VIBRATO

下鍵盤専用のVIBRATOレバーです。

### \*上鍵盤のトーンレバー・エフェクトレバー



〈下鍵盤のエフェクトタブレット〉

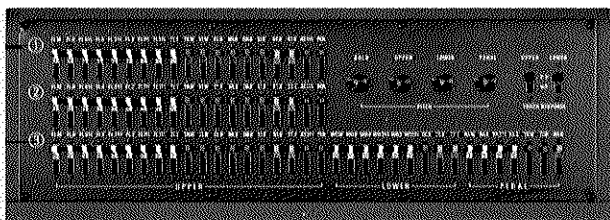


LOWER 8'·4' SUSTAIN

LOWER 8'·4' TOUCH RESPONSE I

LOWER 8'·4' TOUCH RESPONSE II

使用方法は上鍵盤と同様です。(P.7参照)



ペダル鍵盤

〈ペダル鍵盤のトーンレバー〉

TROMBA 16'

BASS 5 1/3'

BASS GUITAR

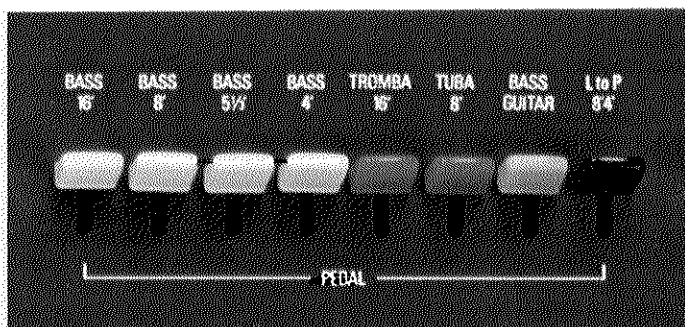
各々新しい個性の音色が加わりました。

〈ペダル鍵盤のエフェクトレバー〉

L TO P 8'·4'

下鍵盤8'·4'系のトーンレバーが入っている時、このレバーを入れ、ペダル鍵盤を弾くと上鍵盤で選択した8'·4'のレバーの音が出ます。この音にペダル鍵盤のトーンレバーの音を重ね音に厚みをつける事が出来ます。尚、下鍵盤にビブラートがかかっていると、このレバーを入れた時、ペダル音に重ねられた下鍵盤の音にもビブラートがかかります。

\*ペダル鍵盤のトーンレバー・エフェクトレバー



---

## プリセット関係

---

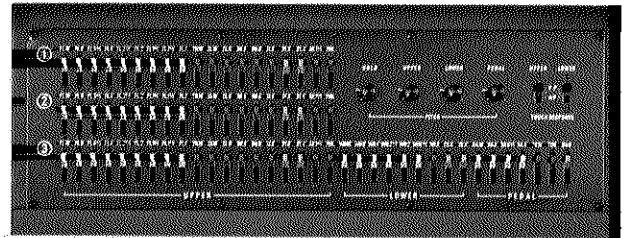
プリセットボードのトーンボリュームは、パネルのトーンボリュームに対応しておりますので、必要に応じて選択組み合わせることが出来ます。

曲想の変化に応じて、あらかじめプリセットボードで選択組み合わせた音色を、演奏中、プリセットボタン①、②、③、④及びトウピストン①、②、③、④のいずれかで切り換えて使用します。

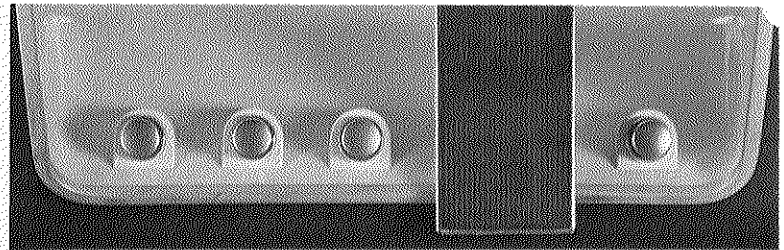
尚、④（プリセットボタン、トウピストン共）は、あらかじめ内部で接続されたフルオルガンに近い音色となっております。

又、Ⓞはプリセットキャンセル用のボタンです。  
プリセット使用時パネルの“WAVE MOTION”“PIANO”“HARPSICHORD”は重ねて使用する事が出来ます。

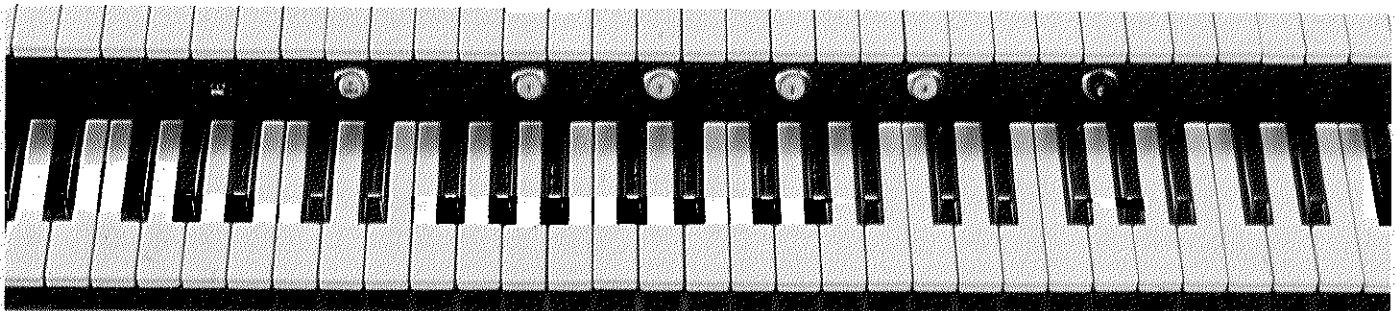
### \*プリセットボード



### \*プリセット・トウピストン

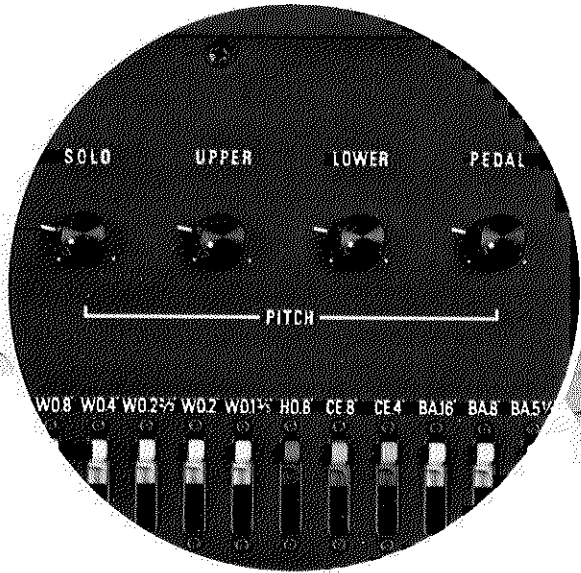


### \*プリセットボタン

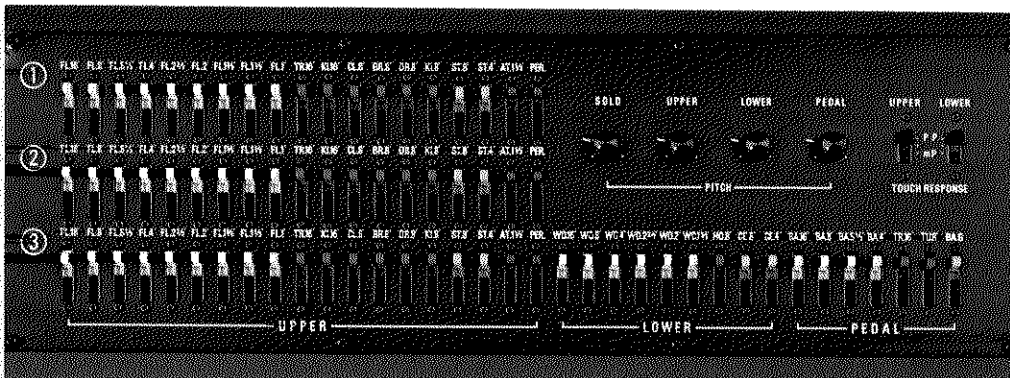


## ピッチ合わせについて

EX-42は、“SOLO”、“UPPER”、“LOWER”、“PEDAL”に各々の音源を独立して持っておりますが、演奏会等に於けるアンサンブルでも簡単にピッチ合わせが可能です。ツマミを時計方向に廻せばピッチが高く逆廻して低くなります。各鍵盤のピッチは、A音で438Hz～445Hzの範囲を十分カバーする様になっております。又、各々の鍵盤に独立した音源を持っている為個々のピッチを少しずつ変えることによって独特の重音効果を得ることが出来ます。



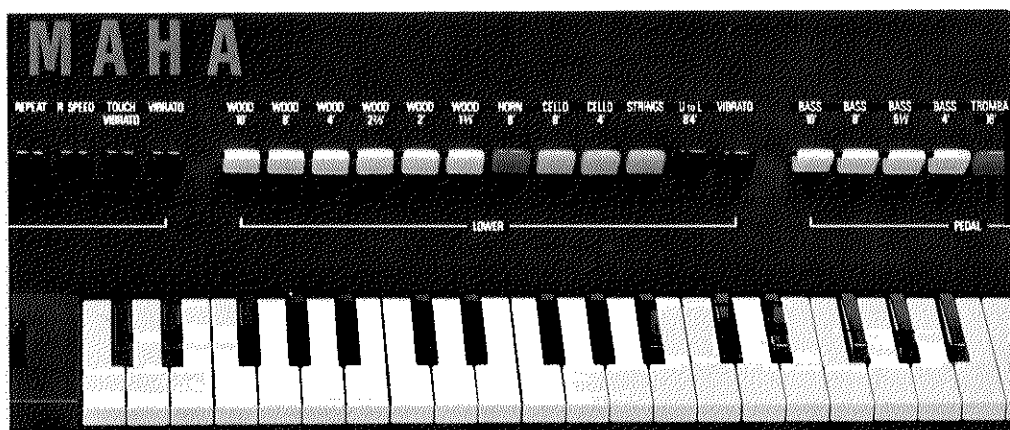
\* プリセットボード



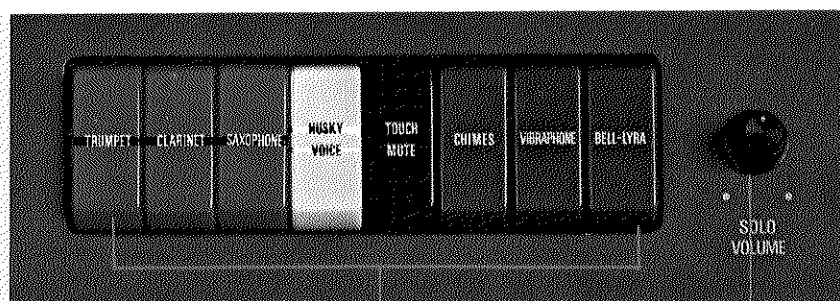
## 2, ソロ鍵盤関係

### ソロタブレット・ツマミの名称

#### <ソロ鍵盤>



#### <タブレット関係>



ソロトーンタブレット

ソロボリューム



## 各部の使用法

### <ソロ鍵盤 SM=SOLO MANUAL>

37鍵 (c ~ ca) 3オクターブ

このソロ鍵盤は、主としてメロディーを作ります。

TRUMPET、CLARINET、SAXOPHONE、HUSKY-VOICEは単音のみで和音演奏は出来ません。

CHIMES、VIBRAPHONE、BELL-LYRAは和音演奏も可能です。

### <ソロタブレット>

TRUMPET

CLARINET

SAXOPHONE

HUSKY VOICE

各々独特の音色を形成し、単音メロディー楽器特有の美しい音を表現します。

CHIMES

VIBRAPHONE

BELL-LYRA

打楽器独特の美しい音を得られます。和音演奏が出来ます。

尚、同時に複数のソロタブレットをONしたときは、右側のタブレットが優先致します。

例えば、TRUMPETとCHIMESを同時に入れた場合には、CHIMESの音が出るだけで、TRUMPETの音は出ません。

### <ソロエフェクトタブレット>

TOUCH MUTE

TRUMPET、CLARINET、SAXOPHONE、HUSKY-VOICEの単音音色に対して、ミュート効果がかかります。タッチビブラートと同様、フィンガーテクニック（指を左、右に振動させる）により、管楽器のミュートに似た変化のある独特の表現が出来ます。このタブレットのみONしても音は出ません。尚、TOUCH MUTEタブレットをOFFの状態フィンガーテクニックを使いますとタッチビブラートがかかります。

SOLO/PORTAMENT REVERB.

ソロ鍵盤、ポルタメントの両セクションに対して、リバーブがかかります。

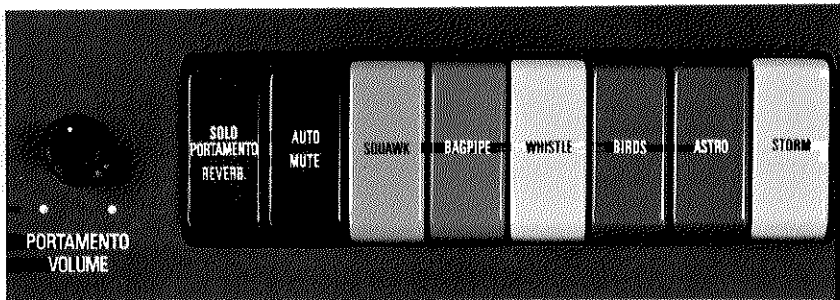
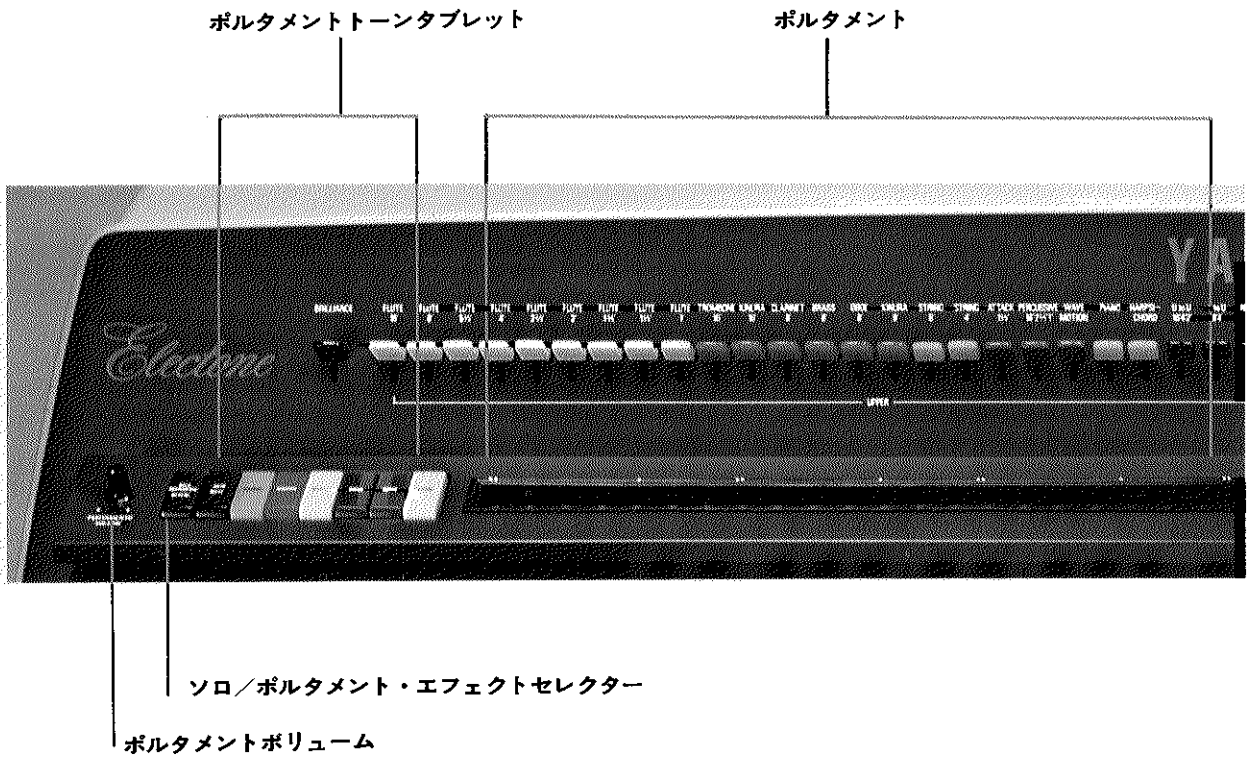
### <ツマミ>

SOLO VOLUME

ソロ鍵盤とマニュアル鍵盤、リズムセクション……等との音量バランスを取る為の音量ボリュームです。

### 3. ポルタメント関係

ポルタメントタブレット・ツマミの名称



## ポルタメントの使用方法

### <ポルタメント鍵盤>

3オクターブをカバーしていますが、白鍵、黒鍵がなく連続の3オクターブとなっておりますので押さえる場所によっては、白黒鍵外（12音階以外）の音程を用いて音楽表現をすることが出来ます。

又、スライド奏法による連続音程も得ることが出来ます。

### <ポルタメントタブレット>

<b>SQUAWK</b>	(おしゃべり)
<b>BAGPIPE</b>	(バグパイプ)
<b>WHISTLE</b>	(口 笛)
<b>BIRDS</b>	(小鳥の声)
<b>ASTRO</b>	(宇宙的な音響)
<b>STORM</b>	( 嵐 )

ポルタメント効果にふさわしい強烈な個性を持つ音色です。

尚、同時に複数のポルタメントタブレットをONしたときは、右側のタブレットが優先します。

例えば、SQUAWKとBIRDSのタブレットを同時に入れた場合には、BIRDSの音が出るだけでSQUAWKの音は出ません。

### <ポルタメントエフェクトタブレット>

#### AUTO MUTE

ポルタメントの音色タブレットに対し、このタブレットをONするだけで自動的にミュートがかかります。このタブレットのみONしても音は出ません。

#### SOLO/PORTAMENTO REVERB.

ソロ鍵盤、ポルタメントの両セクションに対してリバーブがかかります。

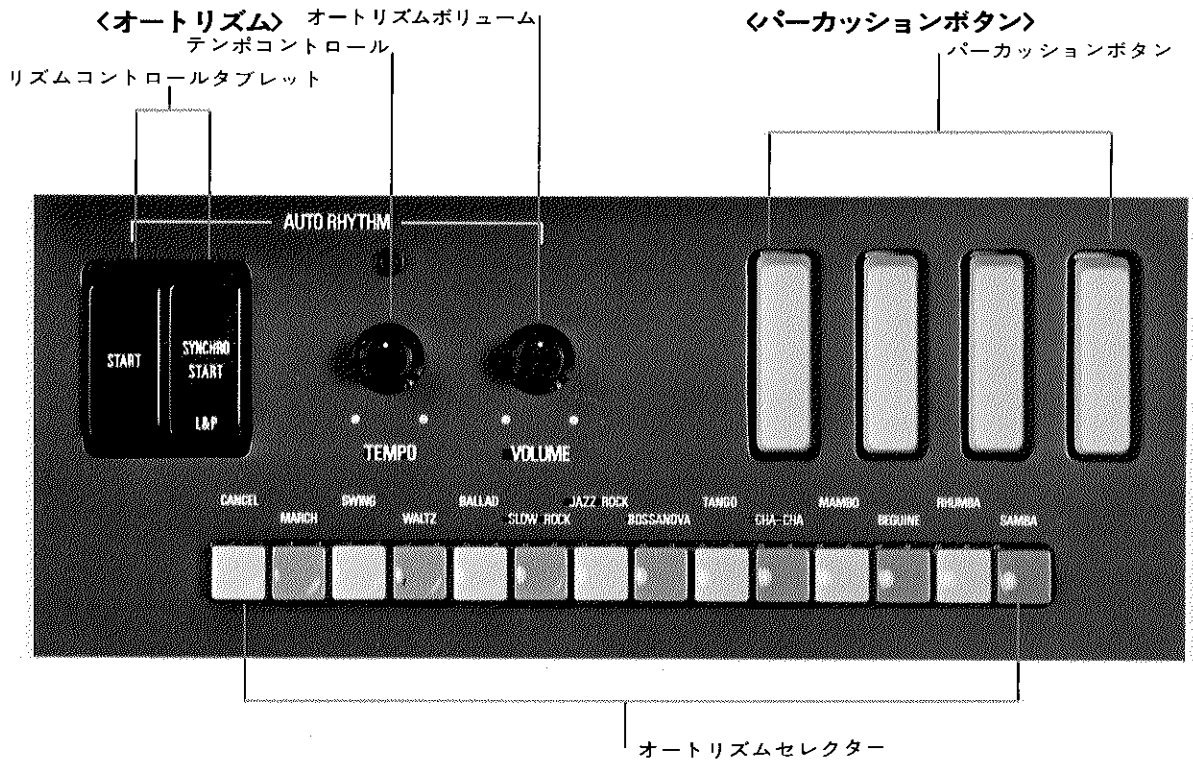
### <ツマミ>

#### PORTAMENTO VOLUME

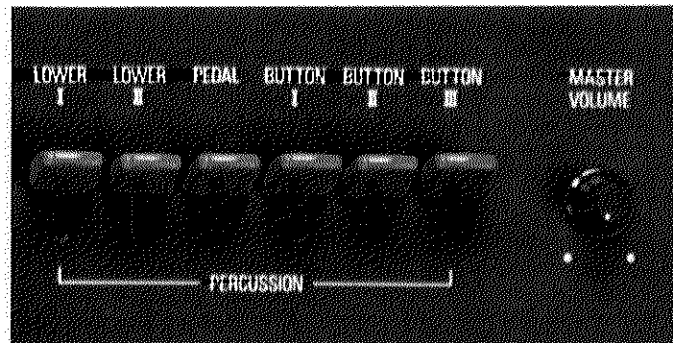
ソロ鍵盤、マニュアル鍵盤、リズムセクション……等との音量バランスを取る為の音量ボリュームです。

## 4, リズムセクション関係

### リズムセクションの各部名称



### <パーカッショントーンレバー>



## リズムセクションの使用方法

### オートリズム

#### 〈リズムセクター〉

リズムの選択は、リズムセクターボタンを押して行います。リズムの種類は次の13種類で、リズムセクターキャンセルは左端の白いボタンです。

MARCH	TANGO
SWING	CHA-CHA
WALTZ	MAMBO
BALLAD	BEGUINE
SLOW-ROCK	RHUMBA
JAZZ-ROCK	SAMBA
BOSSANOVA	<b>CANCEL</b>

#### 〈リズムコントロールタブレット〉

##### RHYTHM START

リズムセクターで任意のリズムを選択し、このタブレットをONしますとリズムがスタートします。

##### SYNCHRO-START

リズムセクターで任意のリズムを選択し、このタブレットをONしますと下鍵盤、又はペダル鍵盤とシンクロし、鍵盤を弾くと同時に、リズムの第1拍目から自動的にスタートします。

#### 〈リズムコントロールツマミ〉

##### TEMPO

オートリズムのテンポを自由にコントロールすることが出来ます。テンポのセットはテンポランプによって確認することが出来ます。

### VOLUME

オートリズムの音量を他のマニュアル鍵盤、ソロ鍵盤、ポルタメントセクション……等とバランスさせるものです。マニュアル鍵盤、ソロ鍵盤、ポルタメント等と音量のバランスを取る場合、この音量ボリュームを基準に他の音量ボリュームより、絞り目にしておいた方がバランスが取りやすくなります。但し、オートリズムのみに効き、パーカッションには効きません。

### パーカッション

#### 〈パーカッションボタン〉

4つのパーカッションボタンはパーカッションレバー

##### BUTTON I

##### BUTTON II

##### BUTTON III

に対応しています。

単独で、これらの音色を使いリズムをきざんだり、又エフェクト効果を表現出来ますが、各々の音色を用い、オートリズムと組み合わせ(重ね合わせ)て手動で、リズムに自由にバリエーションを加える事が、出来ます。

#### 〈パーカッションレバー〉

##### LOWER I

##### LOWER II

下鍵盤の音と連動してリズムをきざむことが出来ます。

##### PEDAL

ペダル鍵盤と連動してリズムをきざみます。

##### BUTTON I

##### BUTTON II

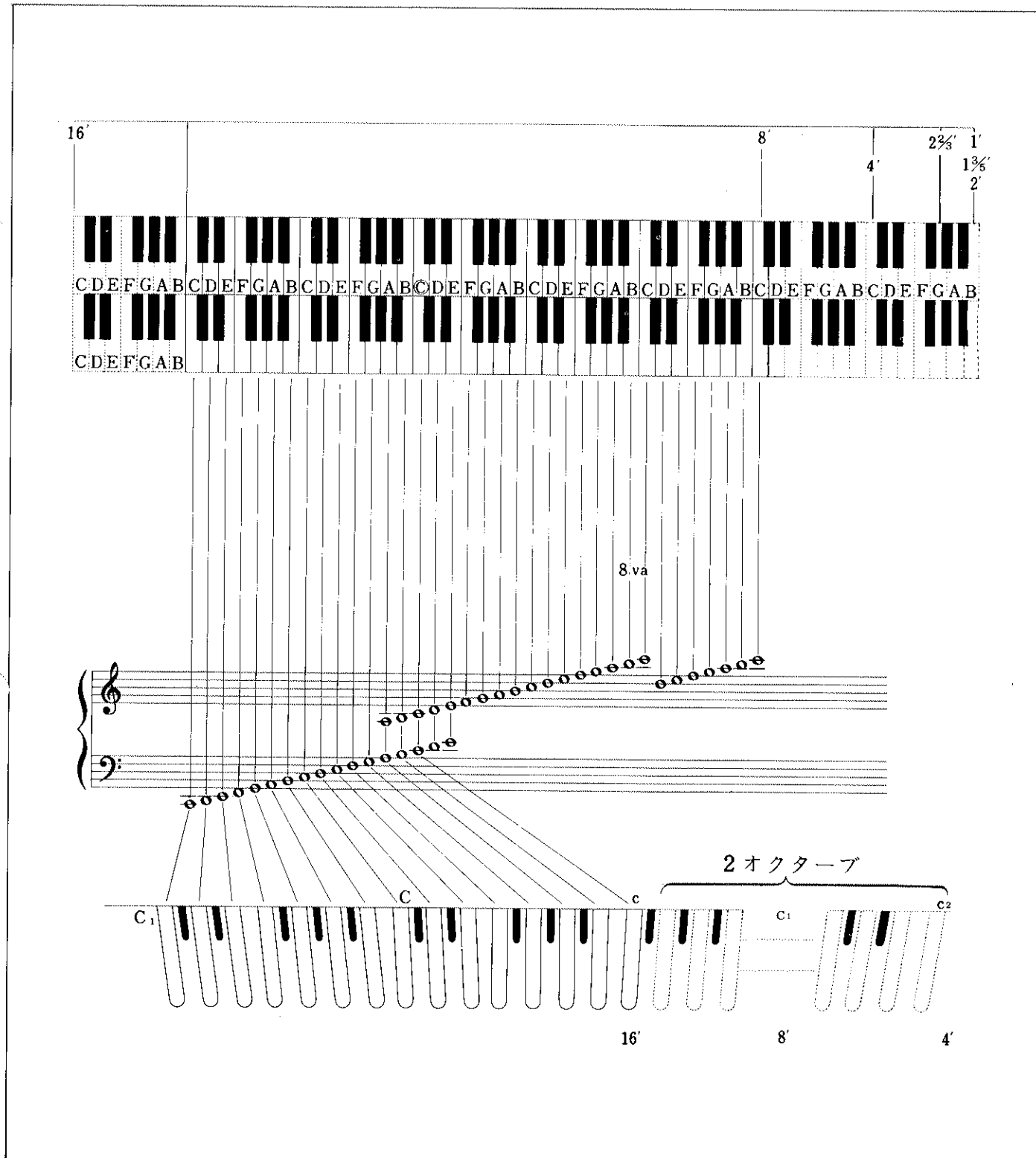
##### BUTTON III

パーカッションボタンの音色で、単独で使用する他に、オートリズムと組み合わせで使う事も出来ます。



# ヤマハエレクトーンEX-42の音域表

## 《マニュアル鍵盤・ペダル鍵盤関係》







# 《ポルタメント関係》

The diagram illustrates the relationship between pitch bending and specific sound effects. It features a piano keyboard layout with notes labeled C, C1, C2, C3, C4, C5, and C6. A horizontal line represents the pitch contour, with dots indicating specific notes. Above this line, sound effects are associated with certain notes: SQUAWK(8') above C3, STORM(4') above C4, BAGPIPE(2') above C5, and ASTRO(1'), BIRDS(1'), and WHISTLE(1') above C6. The text 'ポルタメント鍵盤' (Portamento Keyboard) is written below the keyboard diagram. Below the keyboard, a musical staff with a treble clef and a bass clef shows a continuous upward glide (portamento) across the notes, represented by a series of circles connected by a line that slopes upwards from left to right.

# ヤマハエレクトーンEX-42仕様

## 鍵盤

Upper Manual	61 keys C~c <sub>4</sub> (5 octaves)
Lower Manual	61 keys C~c <sub>4</sub> (5 octaves)
Pedalboard	25 keys C <sub>1</sub> ~c (2 octaves)
Solo Manual	37 keys c~c <sub>3</sub> (3 octaves)
Portamento	3 octaves

## トーンレバー

### 上鍵盤

Flute	16'	Kinura	16'
Flute	8'	Clarinet	8'
Flute	5½'	Brass	8'
Flute	4'	Oboe	8'
Flute	2½'	Kinura	8'
Flute	2'	String	8'
Flute	1½'	String	4'
Flute	1½'	Piano	
Flute	1'	Harpsichord	

### 下鍵盤

Wood	16'	Wood	1½'
Wood	8'	Horn	8'
Wood	4'	Cello	8'
Wood	2½'	Cello	4'
Wood	2'	Strings	

### ペダル鍵盤

Bass	16'	Tromba	16'
Bass	8'	Tuba	8'
Bass	5½'	Bass Guitar	
Bass	4'		

## トーンタブレット

### ソロ鍵盤

Trumpet	Chimes
Clarinet	Vibraphone
Saxophone	Bell-lyra
Husky Voice	

### ポルタメント

Squawk	Birds
Bagpipe	Astro
Whistle	Storm

## カブラー

Upper to Upper	16', 4', 2'
Lower to Upper	8', 4'

Upper to Lower 8', 4'

Lower to Pedal 8', 4'

## エフェクトレバー

Brilliance (Upper & Lower)
Upper Attack 1½'
Percussive 16', 2½', 1' (Upper)
Wave Motion (Upper)
Repeat (Upper)
Repeat Speed (Upper)
Touch Vibrato (Upper)
Upper Vibrato
Lower Vibrato

## エフェクトコントロール

Upper, Lower, Pedal Sustain
U & L Reverb
U & L Balance

## エフェクトセレクター

### 上・下鍵盤

Upper Touch Response I, II (8', 4')
Lower Touch Response I, II (8', 4')
Upper, Lower Sustain (8', 4')
U & L Attack *(8', 4')

### Upper Singing Vibrato

### Upper Preset to Panel

## ソロマニュアル

### Touch Mute (Solo)

## ポルタメント

### Auto Mute (Portamento)

### Solo/Port Reverb

## トレモロセレクター

### Upper Voice (Main/Tremolo)

### Upper Tremolo, Chorus

### Lower Voice (Main/Tremolo)

### Lower Tremolo, Chorus

## ピストン

### Pedal Solo

### Preset Pistons

1~2 Upper

3 General

4 Full Organ (Factory set)

C Cancel

## トウピストン

### Duplicate preset pistons 1~4

## オートリズム

### Rhythm Selectors

March Tango

Swing Cha-Cha

Waltz Mambo

Ballad Beguine

Slow-Rock Rhumba

Jazz-Rock Samba

Bossa Nova Cancel

## Rhythm Controls

Rhythm Start

Synchro-Start

Tempo

Volume

Tempo Indicator Lamp

## パーカッション

Percussion Levers

Lower I, II

Pedal

Button I, II, III

Percussion Buttons (Four)

## その他

Preset Board (Drawer type)

Knee Lever

Master Volume

Solo Volume

Portamento Volume

Pedal Volume

Upper, Lower Touch Response Controls

Independent Pitch Controls

(Solo, Upper, Lower, Pedal)

Power Switch & Pilot Lamp

Piston Indicator Lamps (Five)

Tone Cabinet Sockets

(Upper, Lower, Center)

Music Rest

Matching Bench

## 外装

Console Bench

Width: 154 cm 95 cm

Depth: 80 cm 35 cm

122 cm

without music rest

Height: 106 cm 60 cm

without music rest

Weight 180 kg 20 kg

with pedalboard

Fiberglass-reinforced Plastic, Steel

Ⓜ 改良の為お断りなしに仕様変更する事があります

# ヤマハエレクトーンEX-42の保存法

## 1. エレクトーンEX-42の保存法

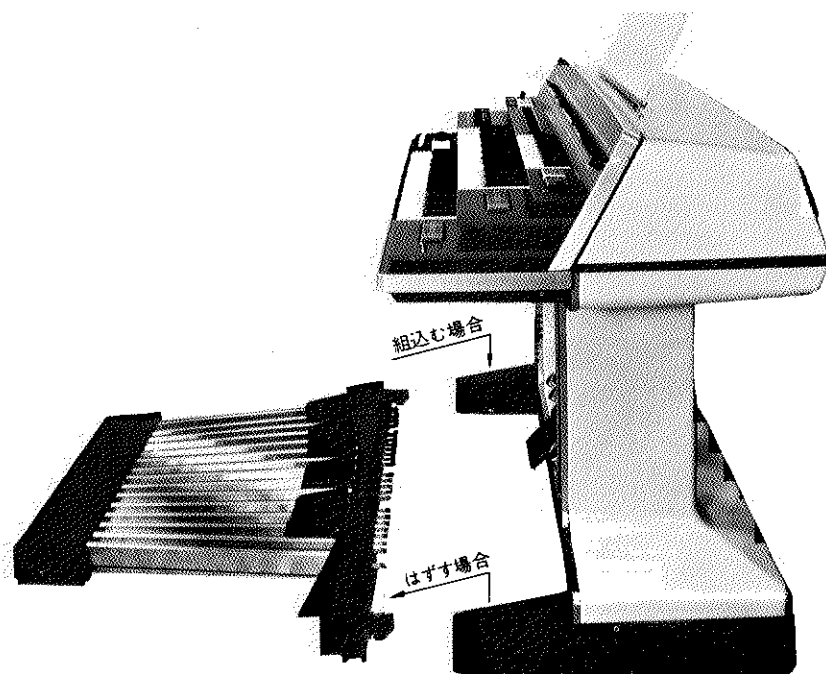
一般的に他の楽器、例えばピアノとかオルガンと同じ取り扱いをしていただければ、ほとんど問題はありませんが、特に電気部品を使用していますから、次の点にご注意ください。

- 1：オールトランジスタ使用のため放熱はありませんが、使用後は電源スイッチを切り忘れないようにしてください。
- 2：日光の直射する所に置きますと色があせたり、木材の接着部分がはがれる恐れがありますからなるべく避けてください。
- 3：その他、湿気の多い所、暖房装置の近くは避けてください。
- 4：楽器の上にものをのせないでください。
- 5：エレクトーンの鍵盤クリーニングには、水がたれない程度に絞った中性洗剤等で拭き取って頂き、シンナーやアルコール等の薬品は絶対に使用しないで下さい。
- 6：譜面板が取り外し式になっておりますので、紛失や、キズ付きに充分ご注意ください。

## 2. エレクトーンEX-42のペダル鍵盤の取扱い方法

エレクトーンEX-42のペダル鍵盤はユニットになっており、取りはずすことができます。取りはずし、または取り付けの際には、次の様な方法で行ってください。

- 1：かならず2人で持つようにして決して無理な力をかけないようにしてください。
- 2：取り付けの際は、そのまま押し込むのではなく、下図の矢印の方向に少し持ち上げて、はめ込むようにしてください。
- 3：取りはずしの際には、最初少し持ち上げてから引き出すようにします。
- 4：取り付け、取りはずしは、本体にキズをつけない様にご注意下さい。



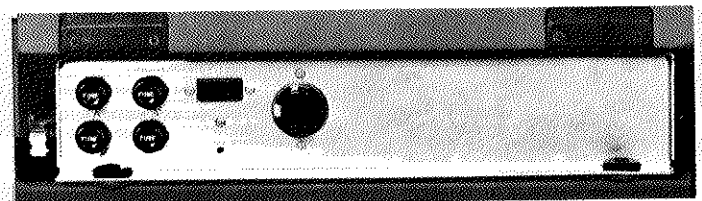
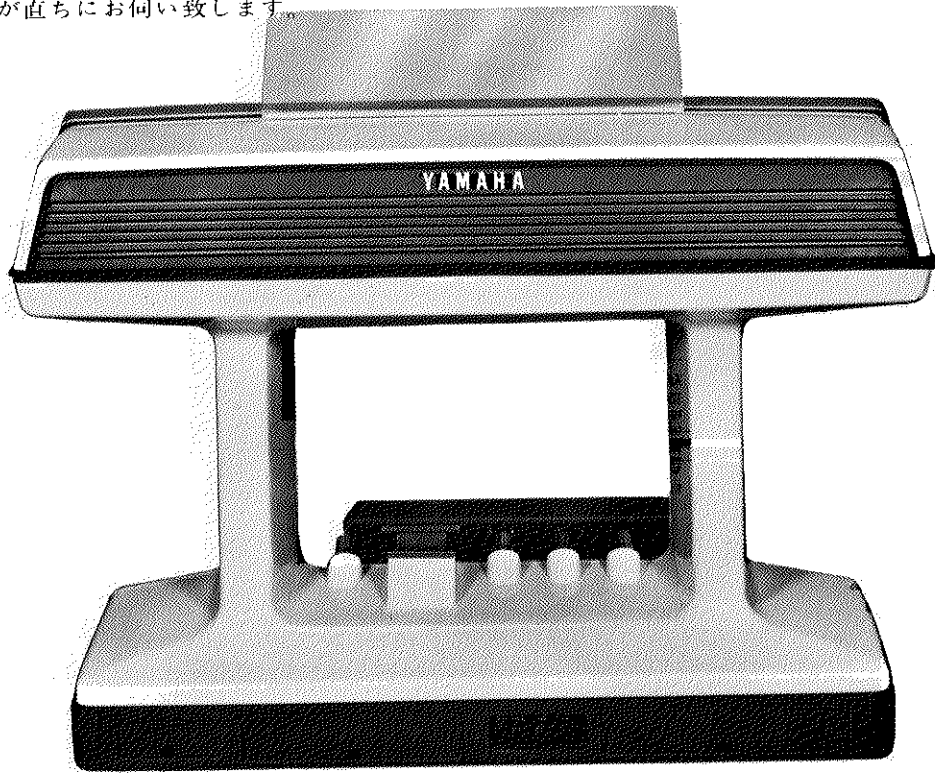
# ヤマハエレクトーンEX-42の ヒューズ交換

通常の場合、ヒューズの切れることはありませんが、内部の故障や電源の異常ショック。また、長い間使用してヒューズが弱くなってきた場合などに切れることがあります。

エレクトーンEX-42型には3A・3A・4A・0.5A、の合わせて4本のヒューズがついていますので、万一切れた場合には、エレクトーンの電源ユニット部分の蓋の裏側にサービスヒューズが3本用意してありますからお取り換えいただくことが出来ます。交換してもすぐにまた切れるようでしたら、内部が故障していると考えられますので、アンプ内部には、手を触れずにお求めの楽器店にご通知下さい。エレクトーン技術者が直ちにお伺い致します。

## 中ご注意

1. 必ず電源コンセントを抜いてから手を触れて下さい。
2. ヒューズはガラス管入り規定の容量以外は使用しないで下さい。又針金や銅線等の代用は絶対にしないで下さい。
3. 交換の前に切れたヒューズを確認して下さい。ガラス管が黒くなるか内部で線が切れているかしています。
4. 本体にはスピーカーが内蔵されておりませんので本体のみから音を出すことは出来ません。本体に異常がない場合は接続のトーンキャビネットも点検して下さい。



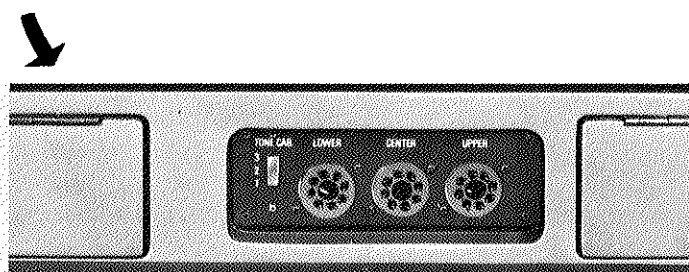
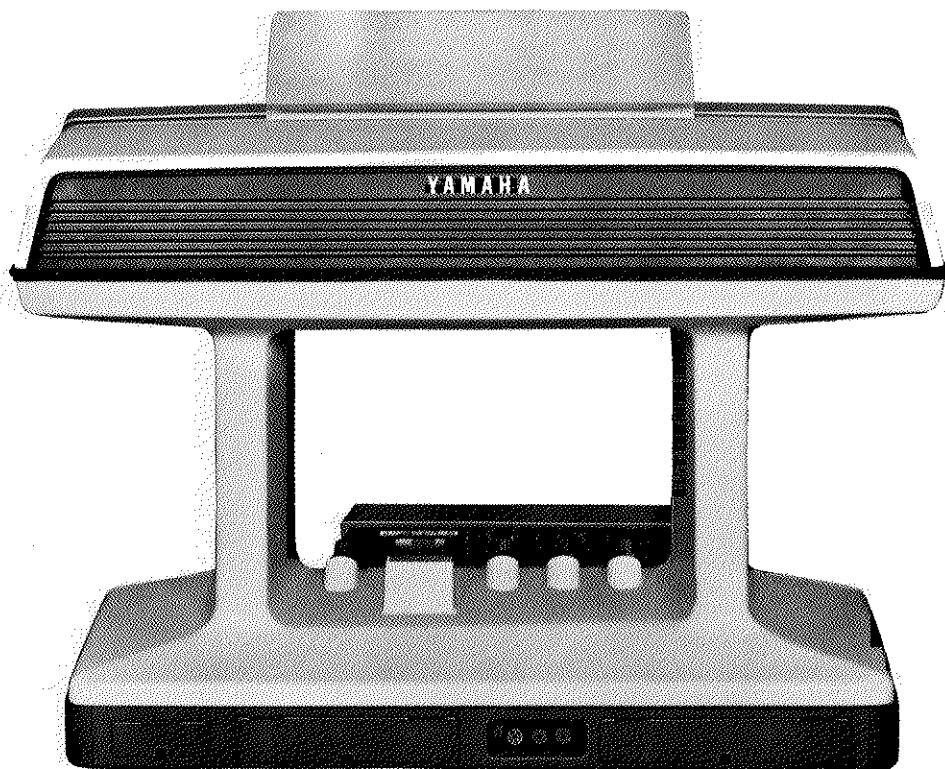
# ヤマハエレクトーンEX-42の トーンキャビネット接続方法

## EX-42の トーンキャビネット端子

エレクトーンEX-42型には写真の様に3つのトーンキャビネット用ソケットとスピーカー個数切換スイッチがついています。このトーンキャビネットソケットは、エレクトーン用トーンキャビネットのどのモデルでも接続して音を出すことができますが、R-60B型のトーンキャビネットが最も望ましい組み合わせとなります。

尚、使用するホール等の大きさによってトーンキャビネットの増設は自由に出来ます。増設する場合は、トーンキャビネット側の増設ソケットを使用します。

〔注〕 T-60、T-30等はトレモロユニットが内蔵されておりませんので、トレモロ効果は効きません。



## トーンキャビネット接続方法

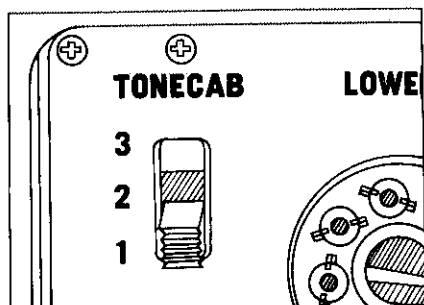
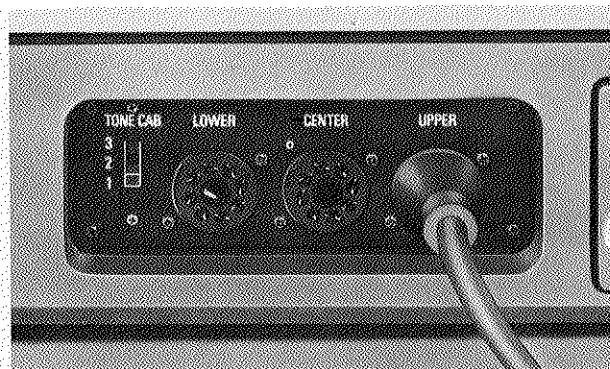
### <トーンキャビネット1台の場合>

トーンキャビネットを1台しか使用しない場合は、下記の様に接続して下さい。

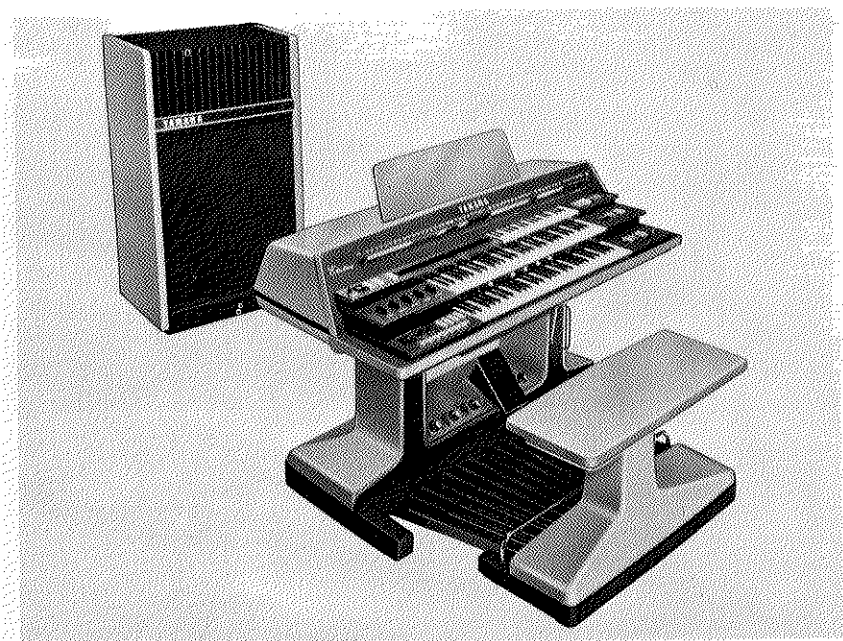
- ①トーンキャビネット接続用ソケット  
UPPER CHANNEL 又は  
LOWER CHANNEL のいずれかに接続
- ②トーンキャビネット個数切換スイッチ"1"に切換

〔注〕CENTER CHANNEL に接続しても音は全然出ませんのでご注意下さい。又、トレモロ関係は、接続されたチャンネルのトレモロ関係のタブレットにてコントロールされ、上・下鍵盤共通になり別々に使用する事は出来ません。

接 続 図



トーンキャビネット切換スイッチは  
"1"に



## <トーンキャビネット2台接続の場合>

トーンキャビネットを2台接続の場合は、下記の様に接続して下さい。

①トーンキャビネット接続用ソケット

UPPER CHANNEL と

LOWER CHANNEL に接続

②トーンキャビネット個数切換スイッチ`2`に切換

〔注〕1. CENTER CHANNEL に接続しても音は全然出ませんのでご注意下さい。

2. トーンキャビネット2個接続の場合は

UPPER CHANNEL 側から

UPPER. SOLO. PORTAMENTO

LOWER CHANNEL 側から

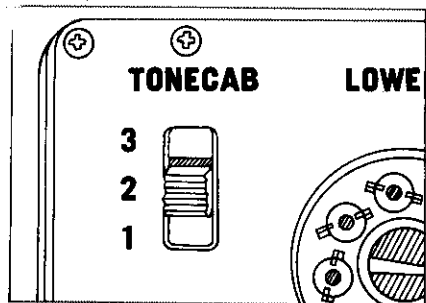
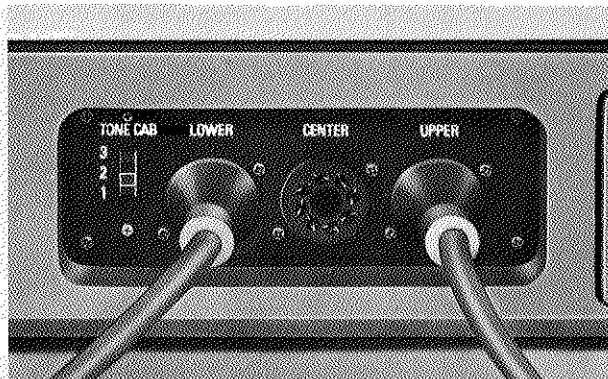
LOWER. パーカッション

UPPER. LOWERの両CHANNEL から

PEDAL. RHYTHM. PERCUSSION音が

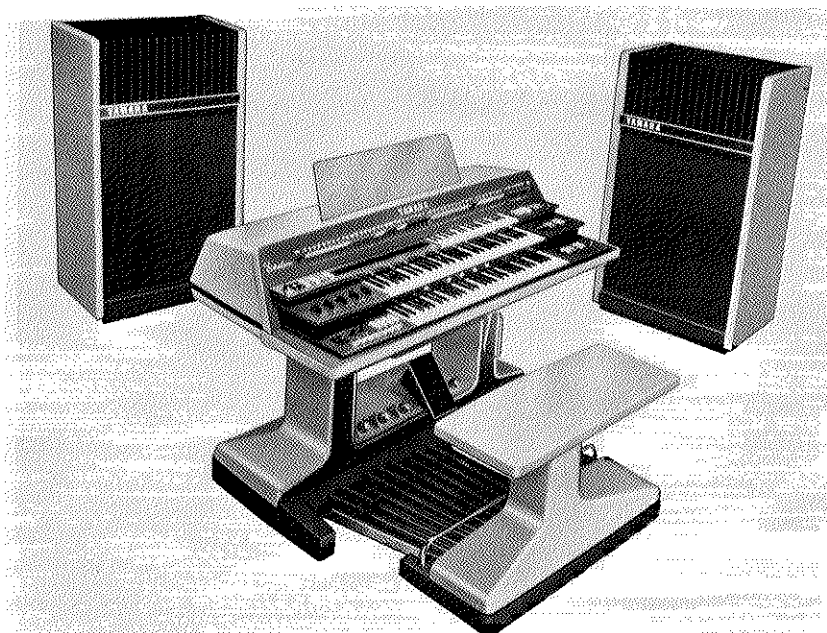
各々出て来る様になっています。

接 続 図



トーンキャビネット切換スイッチは

`2`に



## <トーンキャビネット3台接続の場合>

接 続 図

トーンキャビネット3台接続の場合は、下記の様に接続して下さい。

### ① トーンキャビネット接続用ソケット

UPPER CHANNEL

LOWER CHANNEL

CENTER CHANNELに各々接続

### ② トーンキャビネット個数切換スイッチ"3"に切換

〔注〕1. トーンキャビネット3個使用の場合は、

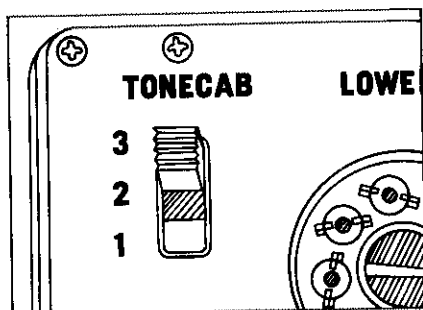
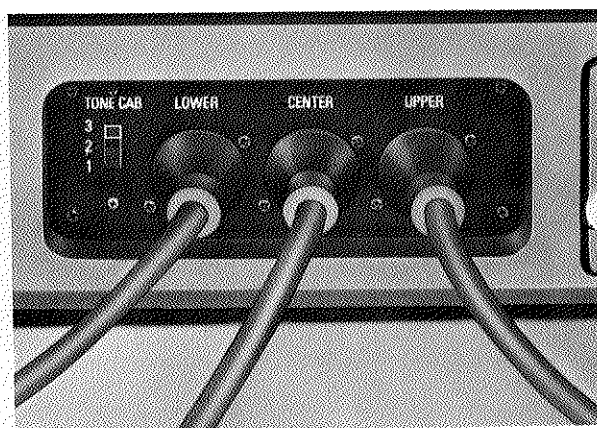
UPPER CHANNELから上鍵盤

LOWER CHANNELから下鍵盤

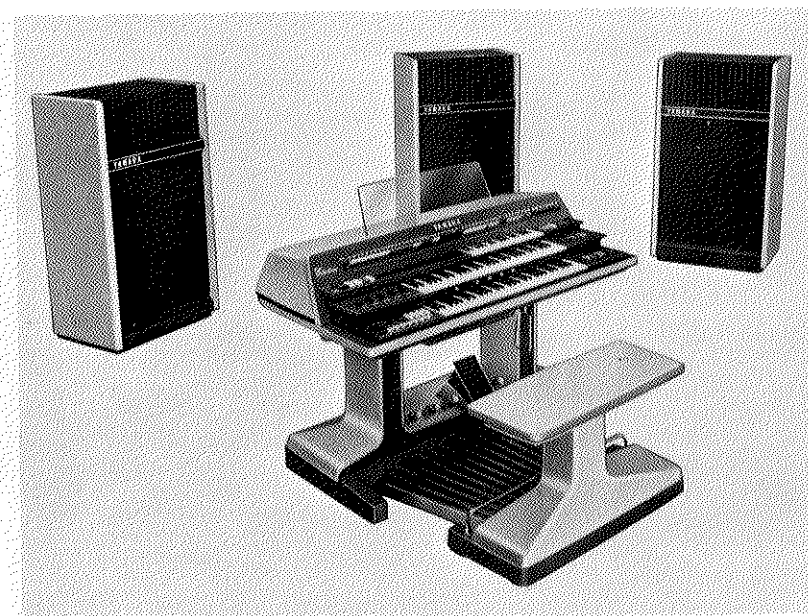
CENTER CHANNELからペダル鍵盤

SOLO. PORTAMENTO. RHYTHM等の各音が出て来る様になっております。

2. CENTER CHANNELはトレモロのリモートコントロールが出来ませんので、トレモロ付きのトーンキャビネットを接続してもトレモロ効果はありません。



トーンキャビネット切換スイッチは  
"3"に





# このようにサービス依頼をなさるとお徳です

人間がお医者さんにかかるのと同じように、時にはくエレクトーンもエレクトーンのお医者さんにご厄介になることがあります。

特にツユ時と、ツユ明けの頃が病気にかかりやすく、エレクトーンにとっては一番いやな季節です。これはちょうど我々人間にとっても、この季節がいちばん病気にかかりやすいのとよく似ています。

でもご安心ください。万一そんな時にはエレクトーンがどんなに重い病状でも、ヤマハが揃えた専門のお医者さんが直ちに診療し、元通りに、そして再び美しい音楽を奏できるようにしてさしあげます。

こんな時など誰れでも心細い思いをするものですが、安心してサービスを依頼し、早く、しかも確実に診療してもらう方法を知っておくと、お得ですし便利です。どうぞ、末永くエレクトーン健康管理にお役立てください。

## ■サービスをご依頼なさる前に

毎日使用していた電機器具がある日突然動かなくなり、あわててサービス技術者に来てもらったところ、電源コンセントから電源コードが外れていたなどという笑い話のような本当のはなしは少なくありません。

サービス技術者をお呼びになる前には、もう一度しっかり確認をしましょう。

1. 必ずコンセントに電気が来ているかどうか、電気製品を接続してお確かめください。
2. この手引書の32頁にあります「こんな場合は故障ではありません」の項をもう一度ご覧のうえ、ご依頼ください。
3. ご依頼いただきましたサービスにお伺いした際、故障でないような場合でも、点検代と出張経費などの実費を頂戴させていただきます。

## ■お名前、お住まいをハッキリと……………

1. サービスをご依頼下さる時、お名前、お住まいをハッキリとお知らせください。

特に、アパートおよび他の方と同居なさっていらっしゃる方などは、アパートの名前や〇〇方などの方書きまで詳しくお教えください。また、お訪ねする際の目標物もあわせてお知らせ願います。

技術者ができるだけ早くお伺いするために大切です。

2. サービスをご依頼くださるとき、お店からお客さまにご連絡をさしあげることでもありますので“連絡方法”もお知らせください。

たとえば電話番号(呼出含む)、お勤め先の電話番号などです。これは、エレクトーンの様子について、いま少しお聞きしたい時や、万一突発事故によりお約束の変更をしなければならない時など、お客さまにご迷惑をおかけしないですみます。

## ■エレクトーンの様子はくわしくお知らせ下さい

1. サービスをご依頼くださるとき、エレクトーンの様子をできるだけくわしくお知らせください。できれば、実際にエレクトーンをお弾きになっていらっしゃる方にお聞かせ願えれば、あらかじめ用意する部品などの見当が付き、部品などの為に再度訪問するなどのご迷惑をおかけすることがなくなります。
2. 時々調子のおかしくなるような場合には、お手数でもその状態をできるだけくわしくお知らせください。  
たとえば①夜だけ音が小さい。②ある時間だけ雑音が出る。③エレクトーンの音を出さなくても、スイッチを入れるだけで雑音が出る。④ス

イッチを入れて10分位、ドの音程が狂うなどお知らせいただければ、技術者がお伺いしたときに正常で調整不能な場合や誤診をすることもなく、早く確実にサービスができます。

3. エレクトーンの種類、製造番号など、サービスご依頼のエレクトーンに関する詳細は保証書をご覧ください。

例えば、エレクトーンの種類名、製造番号、保証期間などです。使用部品が製造時期やモデルにより異なる事もありますので、お手持のエレクトーンについて詳細をお聞かせいただくと早く確実にサービスさせていただきます。

■名古屋支店 名古屋市中区錦1丁目18～28・技術課  
エレクトーン技術係 ☎(052)201-5141

■九州支店 福岡市博多駅前2丁目11～4・技術課  
エレクトーン技術係 ☎(092)43-2151

■北海道支店 札幌市南3条西4-12 エイトビル内・  
技術課エレクトーン技術係 ☎(011)281-6111

■仙台支店 仙台市1番町2-6-5・技術課エレクトーン  
技術係 ☎(0222)27-8511

■広島支店 広島市紙屋町1-1-18・技術課エレクトーン  
技術係 ☎(0822)48-4511

■浜松支店 浜松市鍛冶町122・技術課エレクトーン  
技術係 ☎(0534)54-4111

■本社 浜松市中沢町10番1号・営業部営業技術課  
エレクトーン係 ☎(0534)61-1111

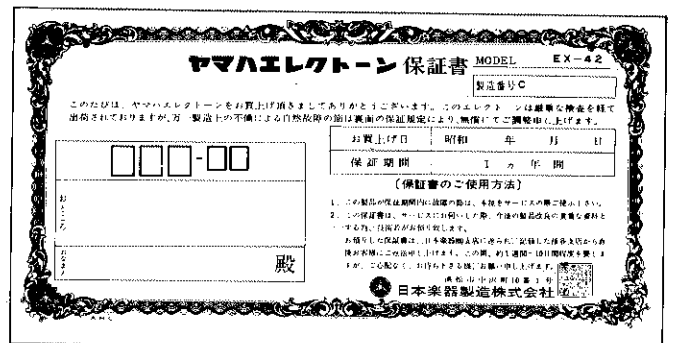
■サービスのお約束について

1. お仕事の関係で、昼間ご不在のお客さまや留守勝ちのお客さまは、できるだけお伺いする日時を事前にお約束させて頂きたく存じます。
2. 万一 お約束した日時をご都合の悪い時には、できるだけ早くサービスをご依頼されたお店にご連絡ください。出張料の二重負担が防止できますのでお得です。
3. お店にサービス依頼をされたにもかかわらず、日時が経過してもなおサービス員がお伺いしない場合は、お手数でも下記にご連絡ください。責任をもって処理させていただきます。

■ヤマハのサービス網

■東京支店 東京都中央区銀座7-9-18パールビル内・技術課エレクトーン技術係☎(03)572-3111

■大阪支店 大阪市吹田市新芦屋下1-16・技術課エレクトーン技術係 ☎(068)78-5151



# 完璧なヤマハのサービスシステム

## ■保証

エレクトーンのご保証は、保証書によりご購入から満1ヵ年といたします。ただし、現金、ローン、月賦などによる区別は一切いたしません。また保証は日本国内にてのみ有効です。

## ■保証書

エレクトーンのご納入調整サービスの際、納入調整者が保証書内へ必要事項記入のうえ、お客さまにお渡し申しあげます。保証書をお受取りの際は、お客さまのご住所、お名前、お買上げ月日、販売店名などを必ずご確認ください。無記名の場合は無効になりますのでくれぐれもご注意ください。

## ■保証書は大切にしましょう

保証書は弊社がエレクトーンをご購入いただいたお客さまに、ご購入の日から向う1ヵ年の無償サービスをお約束申しあげるものですが、万一紛失なさいますと保証期間中であっても実費を頂戴させていただきますこととなります。万一の場合に備えて、いつでもご提示いただきますように充分ご配慮の上で保管してください。また、保証期間が切れましてもお捨てにならないでください。後々のサービスに際しての機種判別やサービス依頼店の確認など便利にご利用いただけます。

## ■納入調整サービス

エレクトーンをお納めさせていただきますと、販売店からエレクトーンのご説明かたがたお納めしたエレクトーンの調子を最良状態にするよう点検調整にお伺い致します。お求めのエレクトーンについてご不明の点およびお聞きになりたい点がございましたら、その節にお願い申し上げます。

## ■アフターサービス

1：保証期間中に万一故障が発生した場合にはヤマハ特約楽器店、小売楽器店にご連絡いただきますと販売店またはヤマハのエレクトーン技術者が直ちに調整修理にお伺いします。

2：調整いたしました時には、必ず保証書をご提示ください。ご提示なき場合、あるいは紛失なされた場合には保証期間中でも有料になります。

3：この保証書は、サービスにお伺いした時に今後の製品改良の貴重な資料とするため技術者がお預りさせていただきます。お預りした保証書は、弊社支店に送られ、記録した後に各支店から直接お客さまにご返送申しあげます。この間、約1週間～10日間程度を要しますがご心配なくお待ちくださるようお願い申し上げます。

4：お買上げ楽器店より遠方に移転される場合は、事前にお買上げ楽器店あるいは弊社支店にご連絡ください。移転先におけるサービス担当店をご紹介申しあげますと同時に引続き保証期間中のサービスを責任もって行うよう手続きいたします。

## ■保証期間後のサービス

満1ヵ年の保証期間が切れますとサービスは有料となりますが、いつまでも責任をもってサービスをさせていただきます。保証期間以後の移転の場合も保証期間中と同様にご連絡いただきましたら移転先の楽器店をご紹介いたします。

# こんな場合は故障ではありません

下記のような故障ではない現象でサービスを依頼された場合には、保証期間中であっても実費料金を頂きます。

## 中電源を入れたまま、エレクトーンに大きな振動やショックを与えると大きな雑音が出る……………

これは、内蔵のリバーブレーション装置に振動が伝わって起るものです。このリバーブレーション装置は柔らかいスプリングを使用しておりますので、使用中は大きな振動やショックを与えない様にして下さい。又エレクトーン設置にあたっては、ぐらつかない様に設置して下さい。万一移動する必要がある場合は、電源スイッチを切るか、リバーブを右に回して、リバーブをかからない様にしてから移動して下さい。

## 中音が割れる(共鳴する或はビビル)

エレクトーンの音は持続音ですから窓ガラスその他の器物に共鳴する事が多くあります。音量を小さくするか又は共鳴物を取り除けば防止できます。

## 中時々雑音が入る(ガリッとかポツンという雑音)……

原因は、電気器具の電源入、切り時或は市街地でのネオンサイン故障、電気ドリル等から誘導して起る場合が多くあります。

電気製品が原因の場合は、原因と思われる機器から出来るだけ遠くのコンセントをお使い下さい。

気にならなければ別にエレクトーンには支障ありませんのでそのままお使い下さい。

又ネオン、蛍光灯等の故障で発生している場合は修理すれば直ります。原因不明の場合及びご不審な点がございましたら、お求めの楽器店或は日本楽器各支店エレクトーン技術係宛ご相談下さい。

## 中ペダル鍵盤ではピッチが高く、上鍵盤高音部では低く感じる……

特にピアノと比較した場合に感じるもので、音色を形づくる倍音構成の違いから生じます。

即ち、ピアノでは倍音構成が複雑で(特に高音、低音では)実音での調律ができず、倍音を聞いて調律致します。しかしエレクトーンでは、倍音構成が整数倍になっておりますので、逆にピアノの様には調律出来ず、実音で調律致します。

この様にピアノとエレクトーンでは本質的な相違があります。

エレクトーンと同じ調律の行われているものにパイプオルガンやリードオルガンがあります。

## 中ブリリアンス効果がフルート系(ウッド)の音でできない……………

ブリリアンスは抵抗とコンデンサの組合わせによって、高域の倍音をカットする為に、フルート系の音の様に倍音の少ない音や、ペダル鍵盤の様に低い音には効果がかかりません。ブリリアンス効果はストリングやオーボエ、ブラス等の倍音の多く含まれた音により強く作用致します。

## 中エレクトーンに鼠が入って故障を起した場合……

エレクトーンの内部に鼠が入り束線その他を切ったりすることにより故障が発生した場合には保証期間中でもサービス料金を頂戴致します。

鼠の入るおそれのあるところはお求めの楽器店或は日本楽器各支店エレクトーン技術係宛ご相談下さい。実費にて防鼠処置をさせていただきます。

## 中同じ音色で弾いたとき、鍵盤により音量のバラつきがある……

一般に電子楽器では、音色を変えるという本質的な要素を持つため、音色による各鍵盤の音量バラツキをなくすることが非常に難しいわけです。エレクトーンではどの音色に変えても演奏上問題のない様に設計、調整されております。

しかし音の強さや音色はエレクトーンの設置場所の状態や聞く位置などによって、大きく異なることがありますので、どうしても気になるときはお求めの販売店或は日本楽器各支店エレクトーン技術係宛にご相談下さい。

## 中ペダル鍵盤は同時に2音を押ししても1音しか出ない……………

ペダルスステインをかけた時に、前の音と後の音が混り、きたない音になります。

これをすんだきれいな音とするため前の音が鍵盤を

押した瞬間に消えるようなしくみになっております。  
同時に、2音押すと、高音の方だけ(高音優先)音が出ます。

#### 中ラジオやテレビ等の電波が入る……………

近くに大電力の放送局やアマチュアの無線局がある場合に、このようなことが起きます。

どうしても気になる場合には、お求めの楽器店、あるいは日本楽器各支店エレクトーン技術係宛ご相談下さい。

#### 中ピッチ調整がしてあるのに、SOLO KEYのピッチが高くなった……………

ウェーブモーションレバーを入れた場合に、このようなことがおきます。ウェーブモーションは、上鍵盤の音に対して、ソロ鍵盤の音を少しだけ高くして混ぜ合わせ、ウェーブモーション独特の効果を得ております。このピッチの差はわずかですから通常の演奏には差支えありません。

#### 中ボタンパーカッションのシンバル音にビブラートがかかる……………

シンバルの音色は、下鍵盤の音源を利用して作りますので、下鍵盤にビブラートをかけるとシンバルにもかかります。

#### 中チャイム・ベルリラで音が割れる……………

サステインがかかった音ですから、早いパッセージでは、前の音が消えず、次の音が重なる為、不協和音となったり音が割れる様な感じになります。この様なときは多少音量を(SOLOボリューム)下げてください。

# 特にご注意ください操作

★WAVE MOTIONレバーのみを入れても効果はかかりません

上鍵盤の音色を入れて下さい。WAVE MOTIONはSOLO鍵盤と上鍵盤の2つの音源を利用し、重音効果をねらったものですから上鍵盤の音色が入っていないと効果がありません。

★SOLO TOUCH MUTEタブレットのみを入れてもTOUCH MUTEはかかりません

TOUCH MUTEはTRUMPET、CLARINET、SAXOPHONE、HUSKY VOICEのタブレットと組み合わせたときに独特のMUTE効果がかかります。CHIMES、VIBRAPHONE、BELL-LYRA タブレットとの組み合わせや、TOUCH MUTEタブレット単独での使用には効果がありません。

★ポルタメントタブレット“AUTO MUTE”のみを入れてもMUTE効果はかかりません……

このタブレットはポルタメント音色タブレットSQUAWK、BAGPIPE、WHISTLE、BIRDS、ASTRO、STORM、等と組み合わせて使います。このタブレット単独では効果がありません。

★オートリズム選択ボタンを複数組み合わせて使うことは出来ません……

オートリズム選択ボタンは1個ずつ、つまりリズムを任意に選択して使用します。2個以上の組み合わせではリズムが変則的になり特殊な効果として使用する以外は利用出来ません。

★サステインタブレットを入れてもサステインがかからない場合があります……

ピアノやハーブシコードのレバーを使用しているとき、又、タッチレスボンスタブレットを入れて使用しているときなどは、サステインレバーやニーレバーを操作してもサステインはかかりません。

★下鍵盤のビブラートレバーを入れてなくても、STRINGSのレバーを入れると、下鍵盤にビブラートがかかります……

STRINGSのレバーは、音に深みと重厚さを得ること

が出来る様に、上鍵盤の音源から音を作っています。そのため下鍵盤にビブラートをかけなくても、上鍵盤にビブラートがかかっていると、STRINGSレバーを入れた時に下鍵盤にもビブラートがかかります。従ってSTRINGSレバーだけではLKのビブラートが掛りません。

★パーカッション16'・2 $\frac{2}{3}$ '・1'レバーはレガートに弾くとパーカッション効果はかかりません……

パーカッション16'・2 $\frac{2}{3}$ '・1'レバーはレガートに弾いた場合、パーカッション効果がかからない様になっています。このレバーはスタッカート奏法でお使い下さい。アタック1 $\frac{1}{3}$ 'レバーはレガート奏法が可能です。

★ビブラートレバーを入れていないのにビブラートがかかる場合があります……

鍵盤間カバーL to U、U to L、L to P等のカバーを入れ各々別の音源を利用して音を出す組み合わせにした場合には、この様なことが起こります。

★WAVE MOTION・PIANO・HARPSICHORD・U TO U 16'・4'・2'、U TO L 8'・4'、L TO U 8'・4'のレバーを中間で止めたときは働きません……

上鍵盤、ウェイブモーション、ピアノ、ハーブシコード、U to U 16'・4'・2'、U to L 8'・4'及び下鍵盤のL to U 8'・4'はすべてスイッチですから中間ででは止めないで下さい。

★SOLO KEYやポルタメント・オートリズム・パーカッションなどにもトレモロがかかります……

接続するスピーカーの数により、この様なことになります(1台又は2台接続のとき)ので演奏の際は注意する必要があります。EX-42では、3台のトーンキャビネットを使われるのが理想的です。この時は、中央のトーンキャビネットから、SOLO KEY・ポルタメント・オートリズム・パーカッション・ペダル音等が出て、トレモロ効果はかかりません。

**中エフェクトセレクタータブレットを入れるとビブラートレバー及びタッチビブラートレバーがきかなくなります……………**

エフェクトセレクターは、エフェクトニーレバーコントロールの操作性のよさを従来のサステインだけでなく、ビブラートにも応用し、一層幅広い表現力を得ようとするものですが、エフェクトセレクターを入れた場合にはビブラートレバー及びタッチビブラートレバーが働かない様になっております。しかしエフェクトセレクターを入れない場合にはビブラートレバー及びタッチビブラートは働きます。

尚、ビブラートレバーを入れますと（クリックストップ<sup>2</sup>程度以上）タッチビブラートが効かなくなります。

**中トーンキャビネットを接続した後は、エレキギター本体のスピーカー切換スイッチの操作を忘れないで下さい……………**

接続するトーンキャビネットの数で、トーンキャビネット接続用ソケットの接続個所とスピーカー切換えスイッチの操作が必要になります。間違っていますと正常に働きませんので、25ページの、ヤマハエレクトーンEX-42のトーンキャビネット接続方法項をよくお読み下さい。

日本楽器製造株式会社

本社・工場＝〒430浜松市中沢町10-1 / TEL0534(61)1111

東京支店＝〒104東京都中央区銀座7-9-18 / パールビル内 / TEL03(572)3111

銀座店＝〒104東京都中央区銀座7-9-14 / TEL03(572)3111

渋谷店＝〒150東京都渋谷区道玄坂2-10-7 / TEL03(463)4221

池袋店＝〒171東京都豊島区南池袋1-24-2 / TEL03(981)5271

横浜店＝〒220横浜市西区南幸2-15-13 / TEL045(311)1201

相鉄店＝〒220横浜市西区南幸1-17 / 相鉄文化会館内 / TEL045(311)6361

千葉店＝〒280千葉市中央4-2-1 / まつだやビル内 / TEL0472(27)8576

大阪支店＝〒564吹田市新芦屋下1-16 / TEL068(78)5151

心斎橋店＝〒542大阪市南区心斎橋筋2-39 / TEL06(211)8331

梅田店＝〒530大阪市北区梅田1 / 阪神百貨店5階 / TEL06(345)4731

神戸店＝〒656神戸市生田区元町通り2-188 / TEL078(321)1191

四国店＝〒760高松市丸亀町8-7 / TEL0878(51)7777

名古屋支店＝〒460名古屋市中区錦1-18-28 / TEL052(201)5141

九州支店＝〒812福岡市博多駅前2-11-4 / TEL092(43)2151

福岡店＝〒810福岡市天神1-11 / 福岡ビル内 / TEL092(76)1061

小倉店＝〒803北九州市小倉区魚町1-1-1 / TEL093(531)4331

北海道支店＝〒060札幌市南三条西4-12 / エイトビル内 / TEL011(281)6111

札幌店＝〒060札幌市南四条東5-12 / 豊ビル内 / TEL011(281)6111

仙台支店＝〒980仙台市1番町2-6-5 / TEL0222(27)8511

広島支店＝〒730広島市紙屋町1-1-18 / TEL0822(48)4511

浜松支店＝〒430浜松市鍛冶町122 / TEL0534(54)4111

海外支店＝ロスアンゼルス・メキシコ・ハンブルグ・シンガポール・フィリピン

●上記の本社・支店のほかに、全国1400の特約楽器店によるサービス・ネットワークがございます。

●お気軽にご利用ください。

●エレクトーンはヤマハの登録商標です。





日本楽器製造株式会社